

提出書

事業名 御船町中山間地域拠点整備設計に係る公募型プロポーザル

標記業務について、公募型プロポーザル募集要項に基づき提案書を提出します。

なお、応募者は、地方自治法施行令（昭和 22 年政令 16 号）第 16 条の 4 の規定に該当しない者であることを誓約致します。

令和 年 月 日

熊本県知事 木 村 敬 様

応募者（代表者）

住 所

氏 名

会社名

印

応募登録名

※プロポーザルの審査において使用する応募登録名を記載してください。但し、応募者又は所属する事務所の名称を用いた登録名としてください。

応募者が所属する建築士事務所(代表)

所属建築士事務所名	代表者名	
事務所登録番号		
所在地		
TEL		FAX
連絡先	担当者名	E-mail

応募者が所属する建築士事務所(共同)①

所属建築士事務所名	代表者名	
事務所登録番号		
所在地		
TEL		FAX

応募者が所属する建築士事務所(共同)②

所属建築士事務所名	代表者名	
事務所登録番号		
所在地		
TEL		FAX

協力事務所(予定)①

所属名	代表者名	
事務所登録番号等		
所在地		
TEL		FAX

協力事務所(予定)②

所属名	代表者名	
事務所登録番号等		
所在地		
TEL		FAX

協力事務所(予定)③

所属名	代表者名	
事務所登録番号等		
所在地		
TEL		FAX

※欄が不足する場合は、この様式を適宜複写して提出してください。

主要業務の実績

所属建築士事務所の技術職員・資格										業務実績詳細	
分 野		資 格		人 数						(配置、平面図、写真等)□	
建 築	一級建築士	計	人	(業務内訳)	意匠	人	構造	人	積算		人
	その他	計	人	(業務内訳)	意匠	人	構造	人	積算		人
設 備 (電気・機械)	一級建築士・建築設備士	計	人	(業務内訳)	電気	人	設備	人	—		
	その他	計	人	(業務内訳)	電気	人	設備	人	—		
その他（土木、造園等）の技術職員		計	人	—							
(備考) 1 複数の分野及び複数の業務を担当する職員については、最も専門とする分野及び業務に記入してください。□ 2 複数の資格を有する職員については、いずれか一つの資格の保有者として取り扱います。 3 業務の一部を協力事務所に依頼することを予定している場合は、その職員数は含めないでください。 4 分野の欄には建築・電気設備・機械設備等を記載してください。 5 資格の欄には、一級建築士・建築設備士等を記載してください。											
担当者一覧											
分 担 氏 名 年 齢 ※ 1 ※ 8	実務経験年数 資格(登録番号) ※ 2	応募属性 ※ 3	業務実績					現に従事している 主な設計業務及び 工事監理 業務名、構造・面積 立場、完了予定年月			
			施設名称 (主要用途・工事種別) ※ 4	構造 面積 ※ 5	業務完了 年月	立場 ※ 6	公共建築の基本 設計又は実施設 計 (応募者・共同 応募者のみ) ※ 7				
統括 氏名 年齢 才	経験年数 年 ・一級建築士 () ・その他 ()			m ²	年 月						
				m ²	年 月						
				m ²	年 月						
建築 氏名 年齢 才	経験年数 年 ・一級建築士 () ・その他 ()			m ²	年 月						
				m ²	年 月						
				m ²	年 月						
設備 (電気・機械) 氏名 年齢 才	経験年数 年 ・ () ・その他 ()			m ²	年 月						
				m ²	年 月						
				m ²	年 月						
構造 氏名 年齢 才	経験年数 年 ・ () ・その他 ()			m ²	年 月						
				m ²	年 月						
				m ²	年 月						
(備考) ※ 1 分担の欄には、総括・建築・電気設備・機械設備・構造等を記入してください。 ※ 2 資格の欄には、一級建築士・設備設計一級建築士・建築設備士・構造設計一級建築士等を記入してください。 ※ 3 応募属性の欄は、応募者、共同応募者、協力事務所を記入してください。 ※ 4 施設名称の欄の工事種別は、新築、増改築、改修の別を記入してください。 ※ 5 構造は、構造種別・地上階数／地下階数を記述してください。（例：RC 5／1）□ ※ 6 立場とは、その業務における役割分担をいい、総括責任者（総括）、○○担当主任技術者（○○主任）、○○担当技術者（○○担当）の別を記入してください。 ※ 7 （応募者・共同応募者のみ）公共建築の基本設計又は実施設計の実務経験に該当する実績に「○」を記入してください。 ※ 8 主任技術者が協力事務所に所属する場合は、氏名欄に所属事務所名も併せて記入してください。											

主要業務の実績

様式 4 は様式 3 から氏名を削除したものです（様式 3 の内容をコピーした上で、氏名を削除してください）。

所属建築士事務所の技術職員・資格										業務実績詳細	
分 野		資 格		人 数						(配置、平面図、写真等)□	
建 築	一級建築士	計	人	(業務内訳)	意匠	人	構造	人	積算		人
	その他	計	人	(業務内訳)	意匠	人	構造	人	積算		人
設 備 (電気・機械)	一級建築士・建築設備士	計	人	(業務内訳)	電気	人	設備	人	—		
	その他	計	人	(業務内訳)	電気	人	設備	人	—		
その他（土木、造園等）の技術職員		計	人	—							
(備考) 1 複数の分野及び複数の業務を担当する職員については、最も専門とする分野及び業務に記入してください。□ 2 複数の資格を有する職員については、いずれか一つの資格の保有者として取り扱います。 3 業務の一部を協力事務所に依頼することを予定している場合は、その職員数は含めないでください。 4 分野の欄には建築・電気設備・機械設備等を記載してください。 5 資格の欄には、一級建築士・建築設備士等を記載してください。											
担当者一覧											
分 担 氏 名 年 齢 ※ 1 ※ 8	実務経験年数 資格(登録番号) ※ 2	応募属性 ※ 3	業務実績					現に従事している 主な設計業務及び 工事監理 業務名、構造・面積 立場、完了予定年月			
			施設名称 (主要用途・工事種別) ※ 4	構造 面積 ※ 5	業務完了 年月	立場 ※ 6	公共建築の基本 設計又は実施設 計 (応募者・共同 応募者のみ) ※ 7				
統括	経験年数 年			m ²	年 月						
	・一級建築士 ()			m ²	年 月						
年齢 才	・その他 ()			m ²	年 月						
建築	経験年数 年			m ²	年 月						
	・一級建築士 ()			m ²	年 月						
年齢 才	・その他 ()			m ²	年 月						
設備 (電気・機械)	経験年数 年			m ²	年 月						
	・ ()			m ²	年 月						
年齢 才	・その他 ()			m ²	年 月						
構造	経験年数 年			m ²	年 月						
	・ ()			m ²	年 月						
年齢 才	・その他 ()			m ²	年 月						
(備考) ※ 1 分担の欄には、総括・建築・電気設備・機械設備・構造等を記入してください。 ※ 2 資格の欄には、一級建築士・設備設計一級建築士・建築設備士・構造設計一級建築士等を記入してください。 ※ 3 応募属性の欄は、応募者、共同応募者、協力事務所を記入してください。 ※ 4 施設名称の欄の工事種別は、新築、増改築、改修の別を記入してください。 ※ 5 構造は、構造種別・地上階数／地下階数を記述してください。（例：RC 5／1）□ ※ 6 立場とは、その業務における役割分担をいい、総括責任者（総括）、○○担当主任技術者（○○主任）、○○担当技術者（○○担当）の別を記入してください。 ※ 7 （応募者・共同応募者のみ）公共建築の基本設計又は実施設計の実務経験に該当する実績に「○」を記入してください。 ※ 8 主任技術者が協力事務所に所属する場合は、氏名欄に所属事務所名も併せて記入してください。											

〇〇についての提案

＜留意事項＞

※様式 5-1 は、A 3 横使いとし、1 枚以内とします。

※左余白は、2. 0 cm 以上とすること。

※様式タイトルや様式番号は削除しないこと。

〇〇についての提案

＜留意事項＞

※様式 5-1 は、A 3 横使いとし、1 枚以内とします。

※左余白は、2. 0 cm 以上とすること。

※様式タイトルや様式番号、概算工事費は削除しないこと。